



筐体の製作。

今回も筐体の加工と組み立てです。
あせるとミスをして修理に余計時間がかかります。
特に、コードのハンダ付けは穴などを通してからやらないと
やり直すしか方法がありません。

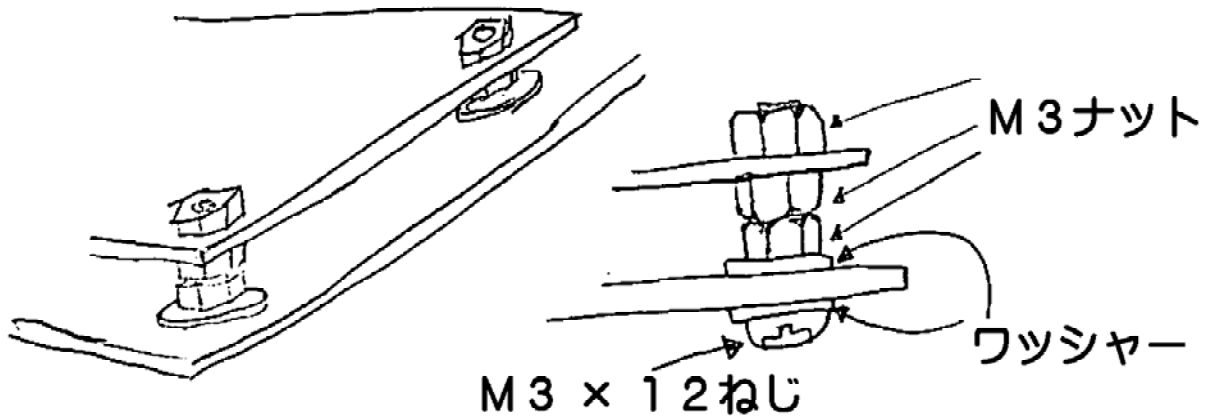
今日の課題

「筐体の加工をすすめ、組み立ててハードウェアを作り上げよう」

● 基盤と電池ボックスの固定

マイコン基盤は台座の下側からねじを差し込んでとめる。

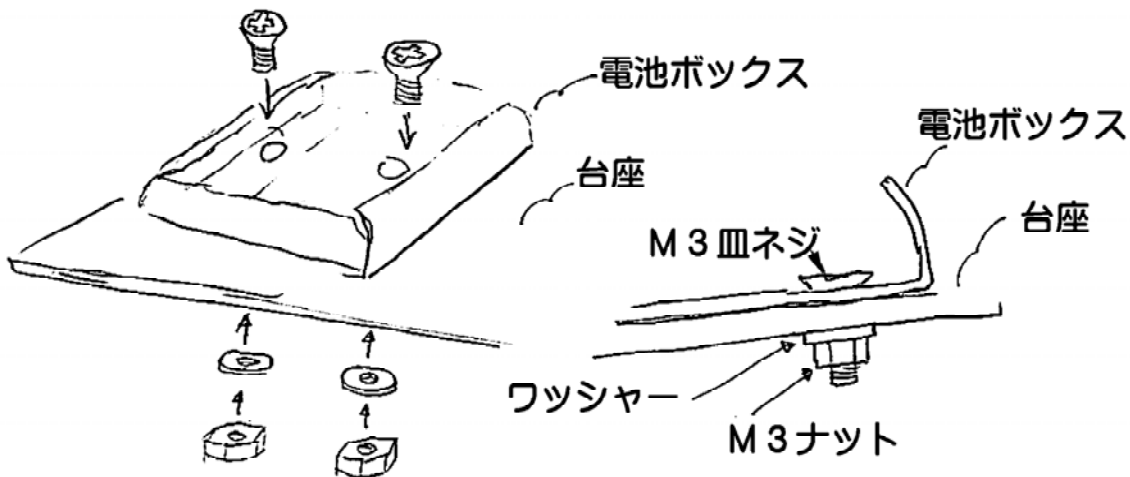
- ・ 2つのナットで基盤を台座から浮かせる (スペーサという専用部品もある)
- ・ ナットは面取り面があるので向きに注意する。
- ・ P E T材は両側からワッシャーをはさんで固定する。



【作業日 月 日】

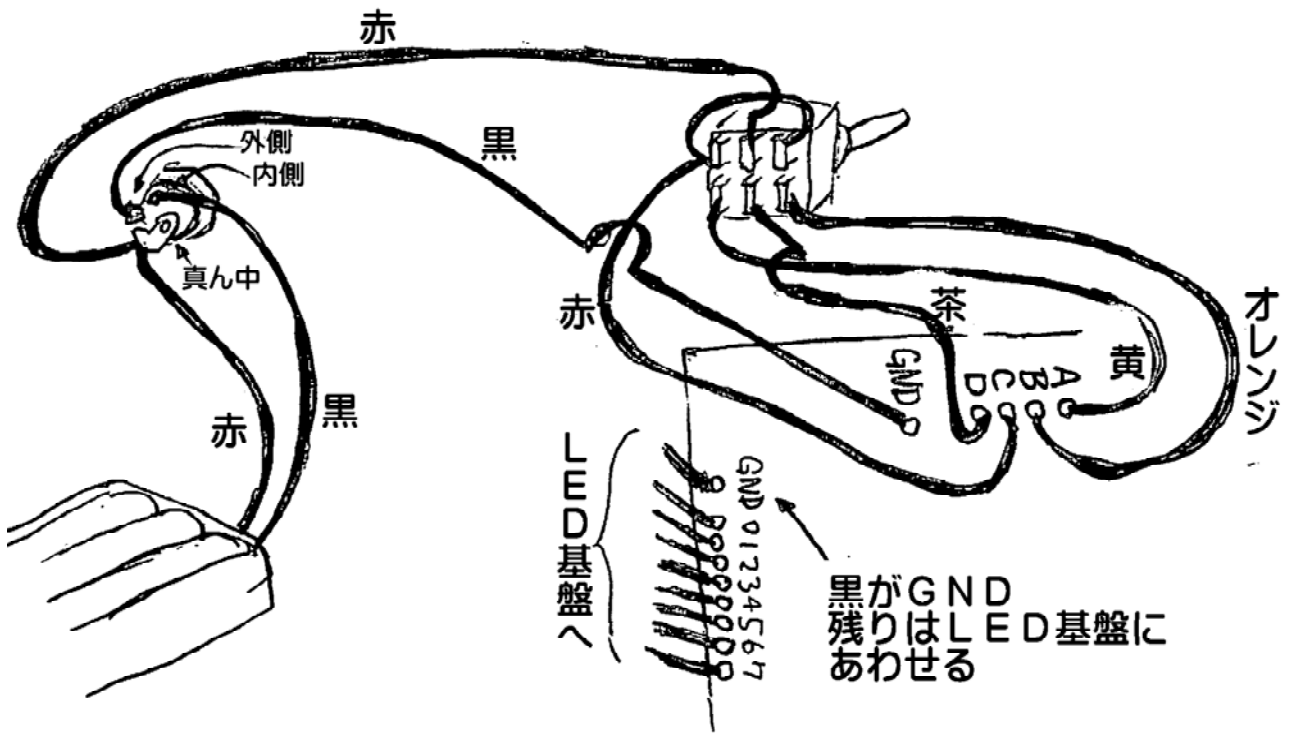
電池ボックスはボックス側に皿ネジにあうように「座ぐり」がしてあるので上からねじを差し込む。

- ・ ねじが下側に飛び出してしまうので、後で削ることにする。



【作業日 月 日】

- 最終的な接続図
コードの長さを考えて、うまくそろえるところが工夫のしどころ。
※コードの色は、必要に応じて変わっても良い。



【作業日 月 日】

色は必ずしもこの図の通りでなくても良い。
(接続位置はこの通りで)

電池ボックスからの赤いコードを長さを合わせて途中で切って使うと良い。

本日の作業を振り返って

安全に気をつけて作業できた。(身支度含む)	A・B・C
☆筐体の進行状況は? できたところまで書いて下さい。	

授業の感想・疑問点を書こう (ハンダ付けは上手にできたか、コードの処理は満足か)